

2014年2月6日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2014年10号)

ポタフォゴ地区路上で銃撃戦発生

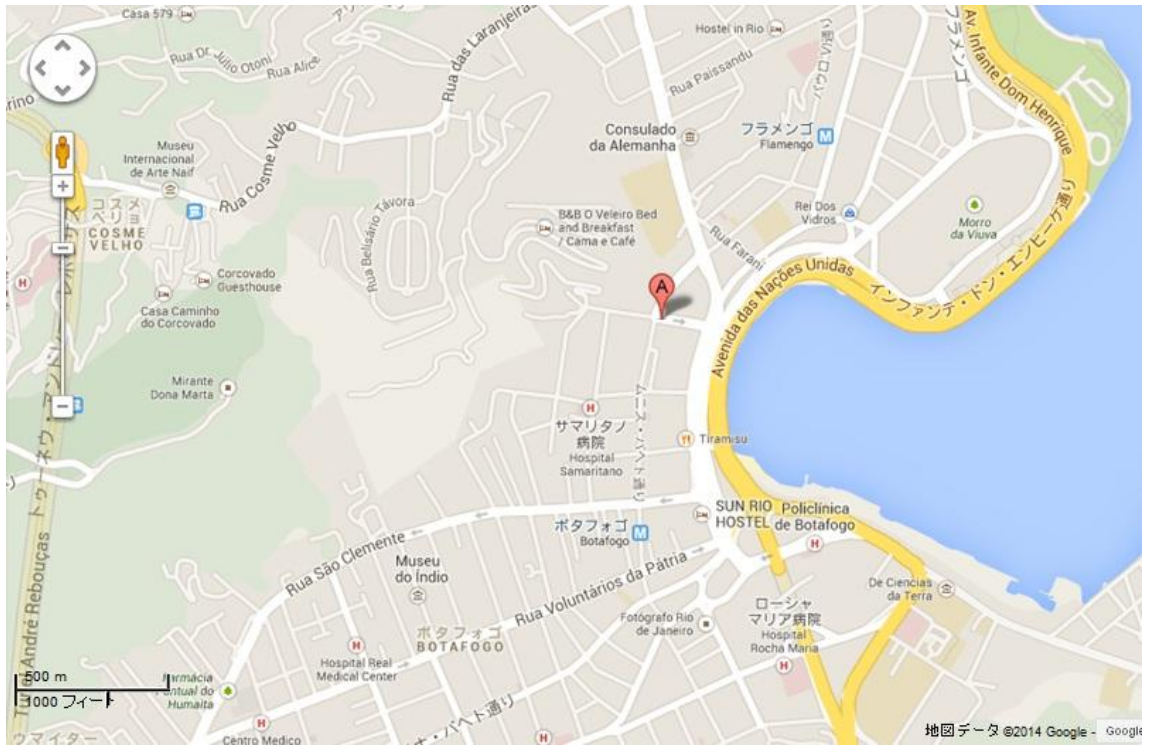
2月5日未明、ポタフォゴ地区の Rua Muniz Barreto と Rua Marquez de Olinda の交差点付近(別添地図1参照)で強盗団と警察の銃撃戦が発生しました。

現場付近のバーから出てきた客4名を拳銃所持の強盗団5名が襲ったところに巡回中のパトカーが通りかかり、車で逃走を図った強盗団と警察の間で銃撃戦となり、犯人のうち1名が死亡、1名が重傷、その他3名が逮捕されました。

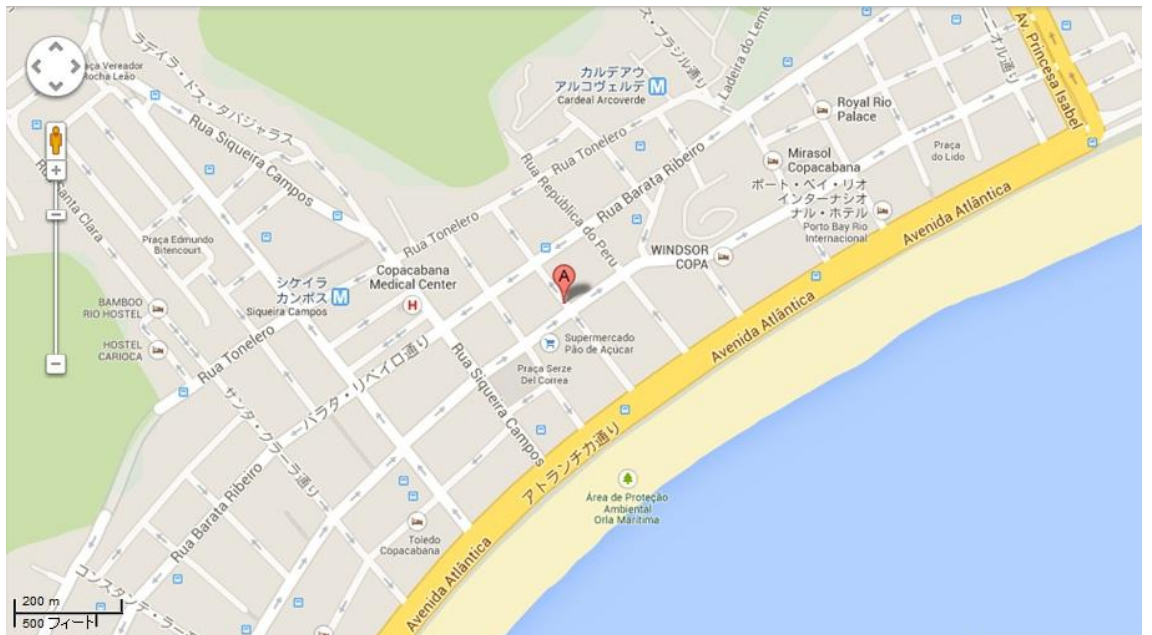
先週金曜未明には、コパカバーナ地区の Av. Nossa Senhora de Copacabana と Rua Paula Freitas の交差点(別添地図2参照)でも、口論の末に一方が発砲した事例が報告されています。

拳銃を使用した事件が身近なところで多発していることを認識し、深夜の外出は極力控えるとともに、夜間は短い距離であっても徒歩で移動せず、車やタクシーを使用してください。

別添



地図1 Rua Muniz Barreto x Rua Marques de Olinda



地図2 Av. N. S. de Copacabana x R. Paula Freitas